

2025年7月31日

九大工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラムに  
関心ある高専生各位

## 九州大学融合基礎工学科 「研究室訪問」実施内容について

九州大学融合基礎工学科との連携教育プログラムへの進学を志望する皆さんに対し、研究室訪問の受入れを以下のとおり実施いたします。

本プログラムへの受験では願書出願時に、「インターンシップへの参加(教員との事前面談含む)と当該研究室教員からの受入承諾と所見」が必須条件となっています。

夏期インターンシップに参加できなかった学生向けに、下記期間に随時実施する「研究室訪問」を実施します。インターンシップに行った研究室以外の研究室への志望を検討する際にも活用ください。下記の申込方法に従って、研究施設の見学や教員との面談を行ってください。

### 記

#### 1. 申込方法

- (方法1) 希望研究室が決まれば、以下のアンケートに申し込んで、日程調整を依頼する。第3希望まで記入可。ただし、第1希望研究室の日程調整を優先して訪問日を決定する。その訪問日に第2、3希望研究室での面談が可能であれば実施できる。

※申し込みアンケート <https://forms.office.com/r/TwtTwDXBYd>

- (方法2) 希望研究室の該当教員へ直接コンタクトを取って、希望日程を伝えて訪問の可否を確認する。連絡先は、各研究室のHP等で確認するか、高専連携教育推進センター事務室(連絡先は下記の項目7)に問い合わせる。

※研究室情報 <https://www.ieng.kyushu-u.ac.jp/research/>

※※研究室マッチングアプリ <https://www.ieng.kyushu-u.ac.jp/~matching/#/>

- いずれの方法でも日程が決まり次第、各高専担当窓口に訪問に関する連絡をすること。

#### 2. 研究室訪問受入れ期間

- 期間： 令和7年9月1日(月) ～ 令和8年2月24日(火)

#### 3. 研究室訪問時と編入学時の学生受入れ数

- 訪問時： 1日当たりの訪問者数が多い場合は受入数を制限することがある。
- 編入学時： 1研究室あたりの編入生受入数は原則2名まで。

#### 4. 訪問実施方法

- 原則対面での実施。受入れ教員との相談の上、オンライン実施が可能になる場合もある。
- 実施方法・内容については受入れ教員と事前に十分相談すること。
- 編入時の受入可能な人数については受入れ教員へ確認をとること。

#### 5. 訪問時の自身の情報提供

- 学習状況（本科3年次の成績や態度等を口頭で伝える。本科4年次前期末終了時点での学習状況が判明している場合はそれについても伝える）
- 現時点で考えている研究に対する抱負
- 通常の編入学ではなく、連携教育プログラムへ進学希望する理由等を先生へ口頭で伝える（書面不要、但し、Forms アンケートで申し込む場合は入力項目有り）

#### 6. 訪問実施後のアンケート（高専側で実施予定）

- 実施時期： 2月初旬頃（中間状況）、3月中旬頃（最終）
- 内 容： 第1～3志望研究室、10段階の指標数、受入感触等について尋ねる予定です。

#### 7. 連絡先

上記内容について不明な点がある場合は、高専連携教育推進センター事務室にお問い合わせください。

電話 092-583-7633、電子メール [konected@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:konected@jimu.kyushu-u.ac.jp)

以 上